

小中学生の
もりおか^{しせき}史跡・^{いせき}遺跡めぐり
～国史跡 盛岡城跡～



▲三ノ丸北面石垣

盛岡市遺跡の学び館

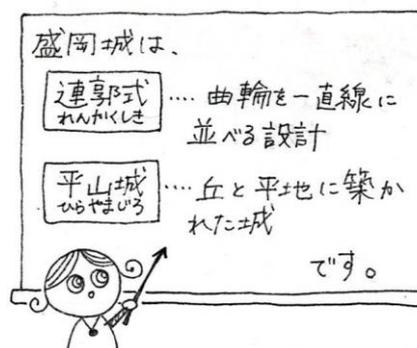
令和5年9月2日(土)

1. 盛岡城について

盛岡城とは？

盛岡城は、安土桃山時代の終わりごろから、江戸時代まで盛岡を中心として盛岡藩（南部藩）地域をおさめた南部氏のお城です。今からおよそ430年前に、南部信直（盛岡南部氏初代）と利直（二代）親子が城づくりをはじめ、約40年後に藩主の重直（三代）のころに完成しました。

江戸時代のお城には、櫓（高い建物）や門、藩主の住まい、家臣たちの仕事場などがありました。現在は堀と石垣の一部がのこるのみですが、東北地方ではめずらしい地上から本丸までが石垣でつくられた総石垣の城跡として、たくさんの人が集まる場所になっています。

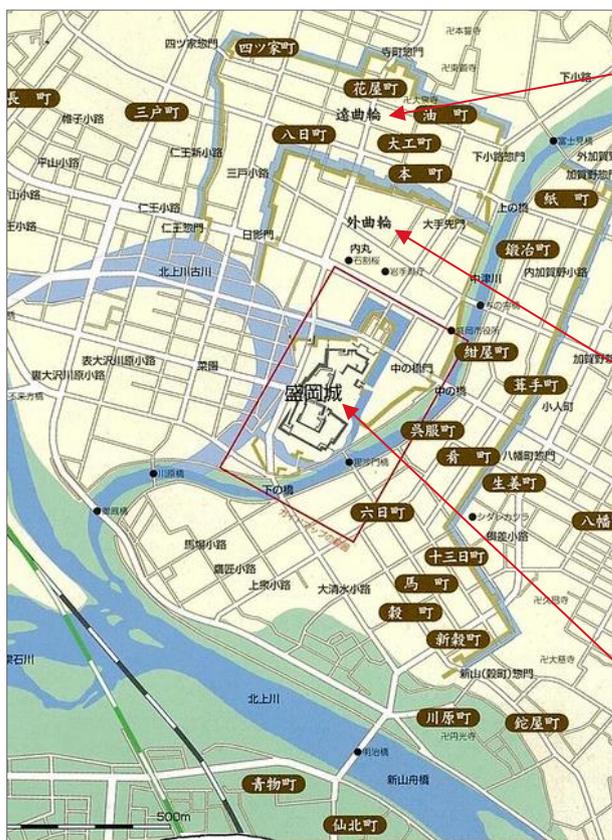


▼盛岡城の歴史

1591(天正 19)年	九戸合戦後、浅野長政が南部信直に不來方城のある場所に新しいお城を築くことをすすめる。
1592(天正 20・文禄 1)年?	豊臣秀吉が南部信直にお城づくりの許可を出す。 (本格的な城づくりは 1597 (慶長 2) 年からか?)
1633(寛永 10)年	南部重直が入城し、南部氏の居城となる。
1868(明治 1)年	戊辰戦争において南部藩が敗北し、盛岡城は新政府軍に差押さえられる。その後、陸軍の管理地となる。
1874(明治 7)年	土蔵 1 棟を除いた天守などの城内の建物が取り壊される。
1903(明治 36)年～	岩手県が城の跡地を公園として整備する。
1934(昭和 12)年	国指定史跡に指定される。
2006(平成 18)年	「日本 100 名城」に選ばれる。
2012(平成 24)年度～	盛岡市が「史跡盛岡城跡整備基本計画」を定める。石垣の修復工事と基本計画にともなう調査・発掘調査がはじまる。

盛岡城はどんなところにある？

盛岡城は旧北上川（昔の北上川）と中津川がまじわるところに突き出た、
 花崗岩質の小さな丘に築かれています。お城ができたころの北上川は今の流れ
 ではなく、今の旭橋のあたりから大通り・内丸のほうへ大きく曲がって、盛岡
 城の西側を通過して南側（今の下ノ橋の付近）で中津川と合流していました。こ
 の、城の西側・南側を通る旧北上川と中津川は城を守る堀の役割を果たしてい
 たと考えられています。



とちくわ
遠曲輪

家臣の屋敷や町人町がある区画。現在の盛岡中央郵便局や南大通、肴町、紺屋町、本町通、清水町などがある地域。

そとくわ
外曲輪

南部氏一族や身分の高い武士が住む区画。現在のもりおか歴史文化館や芝生広場、旧岩手銀行本店、県庁・市役所、県民会館、岩手銀行本店などがある地域。

うちくわ
内曲輪

本丸、二ノ丸、三ノ丸、腰曲輪などからなる城の主要部分。現在の盛岡城跡公園や桜山神社、神社参道周辺。

今の公園の場所
だけが盛岡城じゃ
ないからね!!



「盛岡城跡公園ガイドマップ」
https://www.city.morioka.iwate.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/010/491/map.pdf (引用)

盛岡城はお城に三重の堀をめぐらせ、内曲輪、外曲輪、遠曲輪の3つの区画
 でできています。城や石垣があった部分だけではなく、堀で囲われたその周り
 の城下町も盛岡城の一部です。

もりおかじょう いしがき 2. 盛岡城の石垣

石垣の積み方

石垣は主に「乱積」と「布積」と言う2種類の方法で積まれています。この2種類の方法をさらに細かく分けると盛岡城の石垣の積み方は、なんと12種類もの方法に分けることができます。また、石垣の角には「算木積」という特徴的な積み方が使われています。



▲腰曲輪南側



▲二ノ丸西側

らんづみ 乱積

大きさや形のちがう石を組み合わせて積む方法。

ぬのづみ 布積

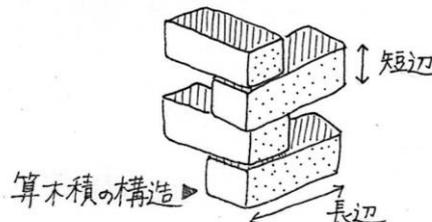
横方向の列がそろうように石を積む方法。

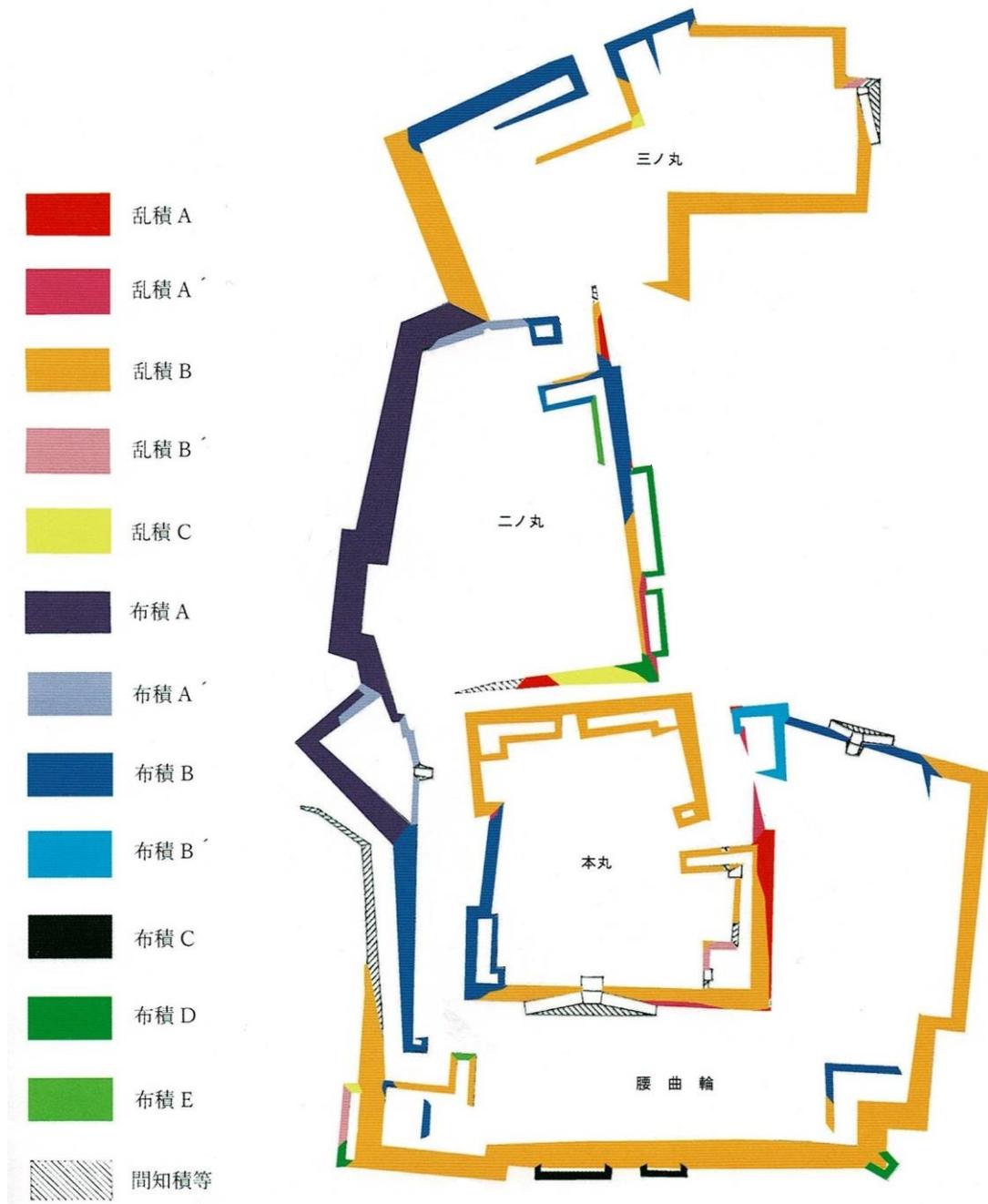


▲三ノ丸北西部

さんぎづみ 算木積

石を長方形に加工して、長辺と短辺がたがいちがいになるように積む方法。





▲盛岡城の石垣の種類

『不来方之城新築之有可候—南部氏の盛岡築城—』(引用)

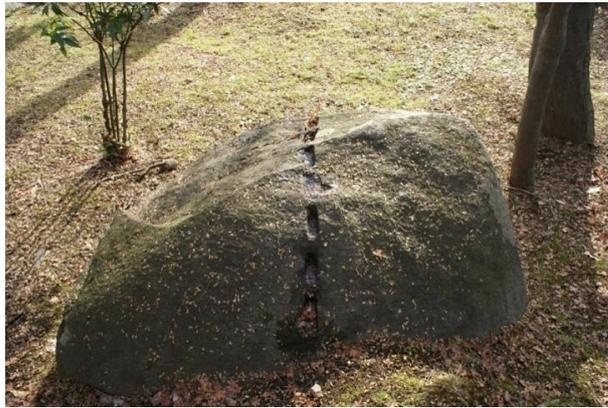
どんな石垣があるか、
盛岡城跡公園の中を歩いて
さがしてみてね!



大きな石はどこから持ってきた？

花崗岩かこうがんでできた盛岡城の石垣の石は、盛岡城の城内うちくるわ（内曲輪）やその周辺の地域から運ばれました。大きな石はそのまま運ぶことがむずかしいので、その場である程度の大きさに加工してから城内に運んでいたと考えられています。

このように、石を切りだして加工した場所を「石切丁場いしまりちょうば」と言います。城内に石切丁場がある盛岡城は、全国的に見ても大変めずらしい城です。



▲城内にある花崗岩の石（毘沙門橋近く）

花崗岩でできた丘にお城をつかったので、お城の中で石垣の材料を調達することができました。



POINT！「矢穴やあな」

▼石の割り方



石垣を見ると、四角形の溝みぞや穴が並んでいる石があります。

この穴や溝は、昔の人が大きな石を割るために石に空けた穴で、「矢や穴あな」と呼ばれています。

矢穴の大きさは時期によってちがうので、石垣が築かれた時期を調べるときに役立ちます。

- 盛岡城 1 期 慶長2(1597)年～ : 9～13cm
- 盛岡城 2 期 元和3(1617)年～ : 14～21cm (最大)
- 盛岡城 3 期～ 寛文8(1668)年～ : 4～6cm (最小)



▲盛岡城 2 期の矢穴

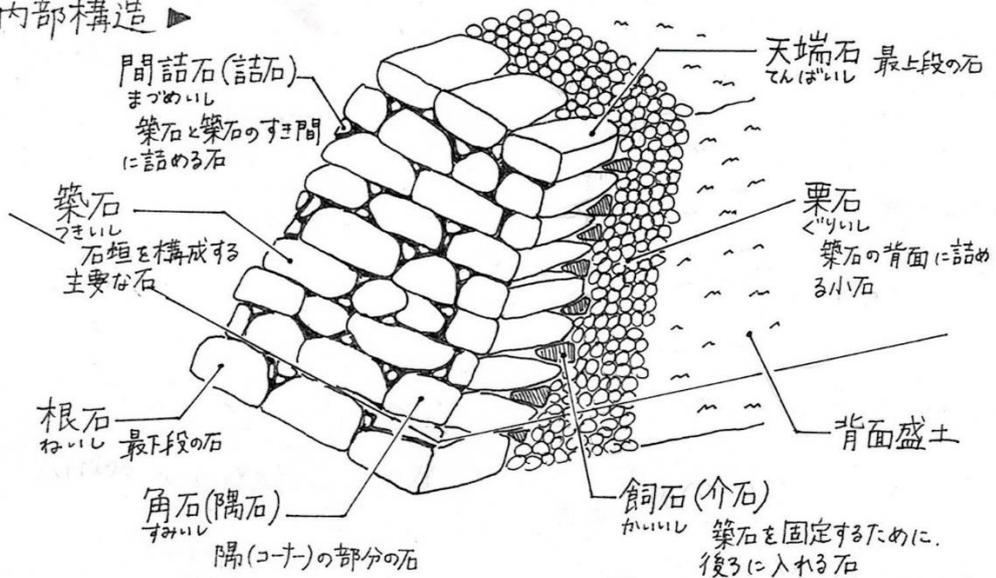


▲盛岡城 3 期以降の矢穴

石垣の中はどうなっている？

石垣は、土台（盛り土・切り土）、栗石、築石の三層からできています。栗石が石垣の中にぎっしりと詰まっていることで、石垣の水はけを良くしたり、地震のゆれをやわらげたりすることができます。

石垣の内部構造 ▶



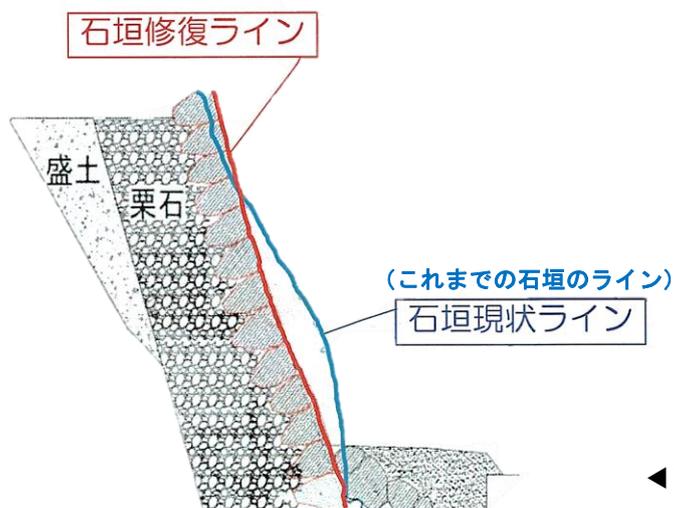
もりおかじょう いしがきしゅうふくこうじ 3. 盛岡城の石垣修復工事

さんのまるほくせいぶ 三ノ丸北西部の石垣修復工事

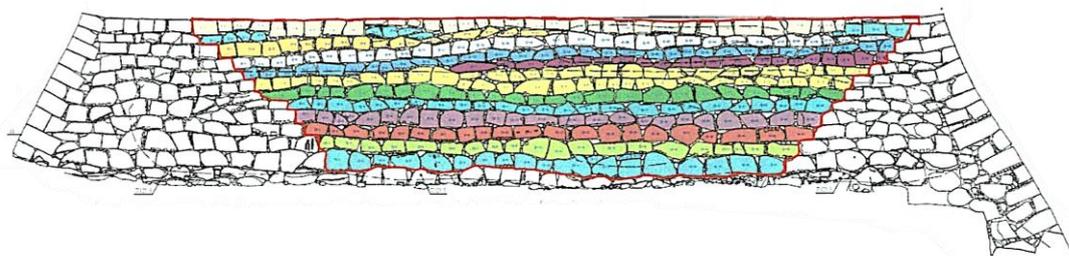
現在工事を行っている三ノ丸北西部の石垣は、もともと、元和3（1617）年頃に乱積で造られましたが、江戸時代のたび重なる地震によって石垣がくずれ、宝永2（1705）年に布積で積み直しを行いました。

盛岡市では、平成 11（1999）年度から盛岡城の石垣の石がどれくらい動いているか調べていました。その調査の結果、本来のかたむきよりも最大で 70cm もふくらみ出してきていることが分かりました。

そこで、令和 3（2021）年度から石垣 14 段、築石 343 個の解体修復工事を行っています。今年は工事 3 年目で、昨年度までに解体した石垣を積み直す作業と、三ノ丸西面（教育会館側）の石垣の間詰作業（石垣のすき間に新たな詰石を入れる作業）を行っています。



◀三ノ丸北西部石垣の断面図



▲三ノ丸北西部石垣の解体修復範囲（赤線で囲まれているところを解体）

参考資料

千田嘉博編 2008年『石垣の名城 完全ガイド』株式会社講談社

盛岡市遺跡の学び館編 2008年『史跡盛岡城跡Ⅱ—第2期保存整備事業報告書—』盛岡市教育委員会

荻原さちこ監修 2015年『美しい石垣に秘められた城の歴史 探訪ブック 盛岡城』川口印刷工業株式会社

三浦正幸 2016年『城のつくり方図典 改訂新版』株式会社小学館

加藤章・高橋知己・藤井茂・八木光則 2016年『よくわかる盛岡の歴史』東京書籍株式会社

盛岡市 都市整備部 公園みどり課・もりおか歴史文化館(改訂) 2019年『盛岡城跡公園ガイドマップ』

岩手公園開園 100周年記念事業実行委員会 (https://www.city.morioka.iwate.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/010/491/map.pdf)

盛岡市遺跡の学び館編 2020年『盛岡市遺跡の学び館 第18回企画展 不来方之城新築之有可候—南部氏の盛岡築城—』盛岡市遺跡の学び館

盛岡市遺跡の学び館

小中学生のもりおか史跡・遺跡めぐり

～史跡 盛岡城跡～

令和5年9月2日発行

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋 13-1

Tel:019-635-6600 Fax:019-635-6605

HP:<https://www.city.morioka.iwate.jp/kankou/kankou/1037106/rekishi/1009437/1009438.html>

E-mail:<mailto:iseki@city.morioka.iwate.jp>

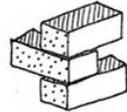
みつけメモ

答えは資料の中でみつけてね!

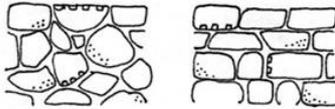
★ 盛岡城は、(あづちもみやま 安土桃山)時代の終わりにころから(えど 江戸)時代まで盛岡を中心とした地域をおさめた(なんぶ 南部)氏のお城。東北地方ではめずらしい地上から本丸までか^{いしやま}石垣でつくられた(そうしがき 総石垣)の城跡で、^{しせき}国指定史跡や^{めいじょう}日本100名城に選ばれている。



★ 盛岡城は、(きむつきたかみ 旧北上)川と(なかつ 中津)川のまじわる場所に突き出た(かこう 花崗)石質の丘の上にあり、三重の堀が^{うちくるわ}内曲輪・^{そとくるわ}外曲輪・^{とびくるわ}透曲輪をつくっている。



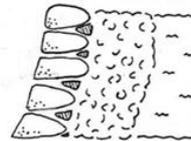
★ 石垣の積み方は、(らんづみ 乱積)と(ぬのづみ 布積)の2種類がある。盛岡城の石垣は、細かく分けると(12)種類の方法に分類されるほか、コーナー(角)の部分には、(きんぎょづみ 算木積)という積み方が用いられている。



★ 石垣の材料になる石を切りだした場所を(いしきりちょうば 石切丁場)という。盛岡城の石垣の石は、(盛岡城の城内(内曲輪))やその周辺地域から運ばれてきた。石を加工するときは、石に(やあな 矢穴)を空けて、鉄製の矢(くさびのようなもの)を打ちこんで割った。



★ 石垣は、土台・(ぐりいし 礮石)・(うまいし 礮石)の三層からできている。(ぐりいし 礮石)には、石垣の水はけを良くしたり、地震のゆれをやわらげる効果がある



★ 三ノ丸北西部の石垣は、もともと(らんづみ 乱積)の石垣だったが、江戸時代に一度(ぬのづみ 布積)で積み直された。現代の調査で、本来のかたむきよりも最大で70cmもふくらみ出ていることがわかったので、^{かいたいしやうさく}今、約200年ぶりの解体修復工事(積み直し)をしている。



★ 石垣の修復工事では、石垣を一度はずして、崩れないように積み直しをする工事をしている。石垣を未来へ残すために、解体した石垣の調査や修復作業の記録を行っている。

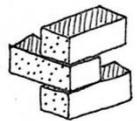
みつけメモ

答えは資料の中でみつけてね!

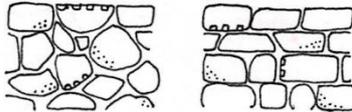
★ 盛岡城は、()時代の終わりごろから()時代まで盛岡を中心とした地域をおさめた()氏のお城。東北地方ではめずらしい地上から本丸までが石垣いしかきでつくられた()の城跡で国指定史跡しせきや日本100名城めいじょうに選ばれている。



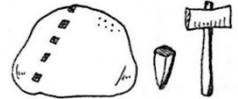
★ 盛岡城は、()川と()川のまじわる場所に突き出た()岩質の丘の上うへにあり、三重の堀が内曲輪うちまがわ・外曲輪そとまがわ・透曲輪とおるまがわをつくっている。



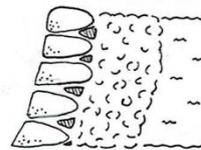
★ 石垣の積み方は、()と()の2種類がある。盛岡城の石垣は、細かく分けると()種類の方法かたがたに分類されるほか、コーナー(角)の部分には、()という積み方が用いられている。



★ 石垣の材料になる石を切りだして加えた場所を()という。盛岡城の石垣の石は、()やその周辺地域から運ばれてきた。石を加えるときは、石に()を空けて、鉄製の突つ(くさびのようなもの)を打ちこんで割った。



★ 石垣は、土台・()・()の三層さんそうからできている。()には、石垣の水はけを良くしたり、地震のゆれをやわらげる効果がある



★ 三ノ丸北西部の石垣さんのもり ほくせいぶは、もともと()の石垣だったが、江戸時代に一度()で積み直された。現代の調査で、本来のかたむきよりも最大で70cmもぶくらみ出ていることが分かったので、今、約200年ぶりの解体修復工事かいたいしゅうふくこうじ(積み直し)をしている。



★ 石垣の修復工事では、石垣を一度はすして、崩れないように積み直しをする工事をしている。石垣を未来へ残すために、解体した石垣の調査や修復作業の記録を行っている。